

エクイニクスの OS1 データセンターで、AWS Direct Connect の提供開始

日本で唯一 AWS Direct Connect ロケーションを提供するエクイニクスが、 企業のクラウド導入をますます促進

カリフォルニア州レッドウッド・シティおよび大阪-2015年8月17日- [インターコネクション](#) および [データセンターサービス](#) をグローバルに展開するエクイニクス (Nasdaq: EQIX、日本法人代表取締役兼北アジア統轄 古田 敬、以下エクイニクス) は、本日、エクイニクスの大阪の OS1 IBX® データセンターから、アマゾン ウェブ サービス (以下、AWS) のクラウドサービスへの直接接続サービス AWS Direct Connect の提供を開始することを発表致します。AWS Direct Connect を利用することで、アジア・パシフィックの企業は AWS のクラウドサービスに彼らのインフラを直接接続できるため、クラウドへの低価格で低レイテンシーによるアクセスが可能となり、アプリケーションのパフォーマンスも向上します。今回のサービスは国内では東京の TY2 IBX® データセンターに続き 2 拠点目となります。

IDC の「パブリック IT クラウドサービス予測 2014-2018」によれば、アジア・パシフィック地域のクラウドビジネスは、複合年間成長率 (CAGR) 26.5% で成長すると推定されています。クラウドサービスの成長に伴い、多くの企業が、セキュリティと既存のオンプレミスインフラを維持しながら、拡張性とコスト削減を図れるハイブリッド環境の導入を検討しています。アジア・パシフィック地域における AWS Direct Connect の提供範囲の拡大により、既存のアーキテクチャにパブリッククラウドサービスを容易に組み込む事ができるようになることで、企業のハイブリッド環境戦略を促進します。

また、エクイニクスと AWS は AWS Direct Connect の OS1 での利用を推進するために、企業の CIO および技術者向けワークショップを、8月26日から定期的に OS1 IBX® データセンターにて開催します。

発表のハイライト

- このサービス提供開始により西日本の企業は、既存のオンプレミス環境とクラウドを連携したハイブリッド環境を容易に構築することが可能になります。また、AWS Direct Connect の既存ユーザにとっては、TY2 と OS1 両方に接続することでネットワークの冗長化が可能になります。
- アジア・パシフィックにおけるクラウドコンピューティングの成長は、日本がその成長を牽引する形で急激に伸びています。Asia Cloud Computing Association の最近のクラウド成長指数では、日本は最も成長している国の1つです。
- 今回の OS1 での AWS Direct Connect の提供は東京、シンガポール、シドニーに続いてアジア・パシフィックでは4カ所目となります。AWS Direct Connect を利用できるデータセンター事業者は、日本とシンガポールではエクイニクスだけで、AWS Direct Connect を利用することで企業ユーザはクラウドに対しての安定した専用接続をより安価に導入することが出来ます。

- エクイニクスのシアトル、シリコンバレー、ワシントン D.C.、東京、大阪、シンガポール、シドニー、フランクフルト、ロンドンの 9 拠点で AWS Direct Connect をご利用いただけます。これらの都市でエクイニクスをご利用のお客様は、AWS Direct Connect を利用することで、AWS のクラウドへのデータ転送にかかるネットワークコストを下げることができます。

コメント

- **エクイニクス・ジャパン、代表取締役 兼 北アジア統轄 古田 敬のコメント：**
「私どもエクイニクスは、企業ユーザの皆様が、セキュリティを最大限確保しつつ、アプリケーションの遅延やコストの問題を気にすることなく、クラウドのメリットを最大限に活かせるクラウド導入をサポートしたいと考えています。AWS Direct Connect は、エクイニクスの設備から AWS のクラウドサービスへ容易かつセキュアに専用のネットワーク接続を確立できるサービスです。このサービスを活用することにより、ネットワークのコスト削減、スループット増加、一般的なインターネット経由でのクラウド接続よりも安定した、エンタープライズレベルの品質を確保したクラウドが実現できます。」
- **株式会社日立製作所、情報・通信システム社 クラウドサービス事業部 基盤開発本部長 郷 博氏のコメント：**
「日立は、OSI での AWS Direct Connect との接続サービス提供開始を心より歓迎いたします。様々な環境下にある利用者へ、より快適にサービスをご利用いただくため、基盤となるネットワーク・インフラを整えることはデータセンターやクラウドサービス事業者における最も重要な責務の一つです。日立は、今後もお客様の幅広いニーズに対応するとともに、新たなビジネスチャンスの創造に貢献して参ります。」
- **株式会社ケイ・オプティコム、代表取締役副社長 山崎 幸郎氏のコメント：**
「株式会社ケイ・オプティコムは、関西圏の OSI IBX®データセンターで AWS のクラウドサービスへの直接接続が可能となることを心より歓迎いたします。さまざまなクラウドとプライベートかつセキュアに接続できる環境が整うことにより、幅広いお客様のニーズにお応えできるものと確信しております。今後も、当社の回線接続サービスとエクイニクス様の OSI IBX®データセンターと組み合わせることで、エクイニクス様とともに付加価値の高いサービスを提案してまいります。」

なお、この他以下のパートナー企業様からもサービス開始を歓迎いただきました。
三井情報開発株式会社、ユニアデックス株式会社、株式会社 JSOL、富士通株式会社

関連リンク

- [エクイニクスおよびAWS Direct Connect : Amazon Web Servicesへの入り口](http://www.equinix.co.jp/resources/videos/aws-direct-connect/) 【ビデオ】
- [AWSとエクイニクスのサービスパンフレット](http://www.equinix.co.jp/resources/data-sheets/aws-solution-brief/) 【PDFファイル】

Equinix Cloud Exchangeについて

Equinix Cloud Exchangeは、世界中の様々なクラウドとネットワークにシームレスかつオンデマンドな直接接続を提供する高度な相互接続ソリューションです。クラウド、ネットワークの自動接続と、マネージドサービスプロバイダによる高度なサービスを組み合わせ、ハイブリッドクラウドソリューションを構築する企業に対してシンプルかつ拡張性と柔軟性に富んだマルチクラウドサービスを提供します。また、これまで多くの企業がクラウドへの移行において課題としてきたセキュリティ、パフォーマンス、信頼性、ベンダー固定化などの懸念事項も、Equinix Cloud Exchangeにより全て解決されます。Equinix Cloud Exchange の更なる詳細は、こちらをご覧ください。

<http://www.equinix.co.jp/solutions/by-services/interconnection/exchanges/equinix-cloud-exchange/>

エクイニクスについて

Equinix, Inc. (Nasdaq: EQIX) は、世界で最もネットワーク密度の高いデータセンターにおいて、顧客企業、ならびにパートナー企業との間で、相互接続できる環境を提供しております。現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジア太平洋における世界15カ国、33都市において、世界の様々な企業にエクイニクスのインターコネクションプラットフォームを活用していただいています。また日本国内には東京都内4カ所、大阪市内1カ所でIBXデータセンターを運営し、更に2016年には東京に新たなデータセンターTY5を開設する予定です。詳細は、<http://www.equinix.co.jp>をご覧ください。

将来の見通しに関する記述について

本ニュース・リリースには、リスクおよび不確実性を伴う将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした将来の見通しに関する記述において言及されている予測と実際にもたらされる結果との間には、大幅な相違が生じる場合があります。そのような相違を生じさせる要因としては、IBXセンターの取得、運営および建設上の問題、Equinixのサービスに関する開発、設置、および提供上の問題、既に行っており、または今後買収する予定の企業との統合に関連して発生する想定外の費用または問題、新たに開設ないし取得したデータセンターにおける顧客からの収益の大幅な欠如、適宜計画される資金調達の実行未遂、既存の競合先ないし新規競合先との競争、キャッシュ・フロー余力の十分性あるいは未払負債ないし新規の負債を返済するための資金調達能力、主要顧客とのビジネスにおける損失あるいは減退、Equinix, Inc.が米国証券取引委員会に適宜提出する資料に記載されているその他のリスクが含まれますが、これらに限定されません。詳細については、Equinix, Inc.が米国証券取引委員会に提出した直近の四半期報告書および年次報告書をご参照ください（ご要望に応じ、Equinix, Inc.より入手可能です）。エクイニクスは、このニュース・リリースに含まれる将来の見通しに関する情報を更新するいかなる義務も負いません。

Equinix および IBX は、Equinix, Inc.の登録商標です。Platform Equinix および International Business Exchange は、Equinix, Inc.の商標です。

アマゾン ウェブ サービス、AWS、AWS Direct Connect は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

###

ワークショップに関するお問い合わせ

松本 理華
エクイニクス・ジャパン株式会社
TEL: 03-6402-6970
Email: Marketing-Jp@ap.equinix.com

本リリースに関するお問合せ

Equinix
Sally Comollo
TEL: +1-781-366-5580
Email: scomollo@equinix.com

海藤 みどり
株式会社トウキョウブランディング シーメディア
エクイニクス・ジャパン広報窓口
TEL: 090-9309-6125
Email: mkaito@tokyobcm.jp

